

あいち農産物生産流通レポート

平成29年2月号

	ページ
◎ 情報サロン ・ あいちの抹茶PRイベントを開催します	(園芸農産課) 1
◎ 地域トピックス ・ JAあいち中央の多目的総合集出荷場、次年度に向け準備は万全！	(西三河農林水産事務所) 2
◎ 東日本情報 ・ 愛知のキャベツ生育状況調査	(東京事務所) 3
◎ 西日本情報 ・ 平成27年度の県内卸売市場における青果物・花きの流通動向について	(食育推進課) 4
◎ 青果 ・ 愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)	5
・ 名古屋・東京市場における青果物の2月の見通し	6
◎ 花き ・ 切り花・鉢花の2月の見通し(県内市場)	18
◎ 輸出入 ・ 主要農林水産物の輸出入実績(2016年11月)	22
◎ 関連指数	23

※ 今月、「フラワーページ」はありません。

内容についての問合せ先

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6719

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

あいちの抹茶PRイベントを開催します

園芸農産課

愛知県のでん茶（抹茶の原料）生産量は全国第2位を誇ります。その「あいちの抹茶」の知名度向上と需要拡大を目的に、平成29年3月5日（日）に「Aichi Green Tea Party～みんなで楽しむ茶会～」を開催します。

茶席のほか、ステージイベントなどの多数の企画があり、楽しんでいただきながら、「あいちの抹茶」のおいしさに触れていただきます。消費者の方だけでなく、食品加工業者の方やお茶農家さんにとっても、有意義なイベントです。皆さまの御来場をお待ちしております。

1 日時

平成29年3月5日（日）午前10時から午後4時まで

2 会場

安城産業文化公園デンパーク 多目的ホール及びフローラルプレイス
（所在地：安城市赤松町梶1）

3 参加料

無料（ただし、デンパーク入園料が必要）



4 内容

(1) 「あいちの抹茶」お茶会（多目的ホール）

気軽に本格的な茶席を体験できます。「あいちの抹茶」を使ったお菓子も食べられます。全6回で各回定員35名です。整理券を当日配布します。

(2) 抹茶のお絵かき 抹茶アート（多目的ホール）

お子様に大人気の抹茶アート体験です。抹茶の泡の上に、濃い抹茶で好きな文字や絵を描きます。定員は先着25名です。

(3) お茶ト〜ク&抽選会（フローラルプレイス イベント広場）

シェ・シバタオーナーシェフの柴田武氏、ZIP-FM人気ナビゲーターの白井奈津氏、お茶農家ら出演者が抹茶の魅力について語り合います。抽選会ではシェ・シバタの抹茶スイーツなどが当たります。

(4) 徳川家康と服部半蔵忍者隊ステージ（フローラルプレイス イベント広場）

アクロバットでハラハラドキドキの忍者ショーです。

(5) まーちゃ お茶クイズステージ（フローラルプレイス イベント広場）

抹茶のゆるキャラ「まーちゃ」が登場します。

5 問合せ先

愛知県農林水産部園芸農産課 特産グループ
電話052-954-6416(ダイヤルイン)

JAあいち中央の多目的総合集出荷場、次年度に向け準備は万全！

西三河農林水産事務所

JAあいち中央では平成28年7月27日に安城市赤松町の総合センター内で、「総合センター多目的総合集出荷場」竣工式を行いました。以前の集出荷施設は老朽化が進んでいたことや、新たに内部品質検査設備の導入が求められていたことに加え、作物によっては一か所での集荷ができず、集荷場所が点在していたこと等から、新たな施設を建設しました。

新しい集出荷施設では、全国でも有数の生産量を誇るいちじくや、近年取扱いが増加しているちんげんさい等の鮮度を維持するため、差圧式予冷庫や保冷庫、真空予冷庫等の施設を充実させたほか、新たにパッキングセンターの機能を備えており、出荷物の品質・鮮度の向上に併せ、生産者の出荷作業を軽減することができます。これにより出荷物の高品質化と生産量の増加への対応、出荷作業の軽減化など、産地振興につながることを期待されます。

また、安城梨・三河梨といったブランドを持つ梨についても、内部品質検査が可能なセンサーを備えた新たな選果機を導入したほか、JA西三河の梨の集出荷場を統合し一元化することとしており、産地を支える拠点として、なお一層のブランド力向上に努めます。

当面はこれらといちごを併せた主要4品目の集出荷場として活用していきますが、将来的には品目を拡大し、地域の農業者の所得増大と合理化を目指します。

なお、集出荷場の整備にあたっては、梨の選果機については「強い農業づくり交付金」を、真空予冷庫については「産地パワーアップ事業」を活用しており、農政課では引き続きこの集出荷場の機能を活かした、地域農業振興策を支援していきます。



多目的総合集出荷場 全景



梨の選果機 移動ライン



梨の選果機 内部品質センサー

東京事務所行政課農産物流通対策グループ

京浜市場愛知県野菜連絡会キャベツ研究会（野菜連絡会会員卸売会社32社のうち12社で構成）は、2、3月に向けた本県主産地の状況把握のため、豊橋市と田原市の現地調査を1月17日に行いました。東京都中央卸売市場の年内キャベツ入荷状況と併せてその概要をお知らせします。

○年内キャベツの入荷状況

東京都中央卸売市場における平成27年と28年の10月から12月までの入荷実績は右図のとおりです。本県産は11月から本格的に入荷しており、競合産地は千葉県、茨城県、神奈川県（以下県を省略）になります。

年内キャベツの入荷状況は、全体としては、前年同月比で10月は99%、11月は101%、12月は100%とほぼ前年並の入荷量となりました。産地ごとにみると本県、茨城が増え、千葉が減少していました。本県は順調に入荷しており、千葉は8月の台風やその後の曇雨天の影響が大きかったことが推察されました。

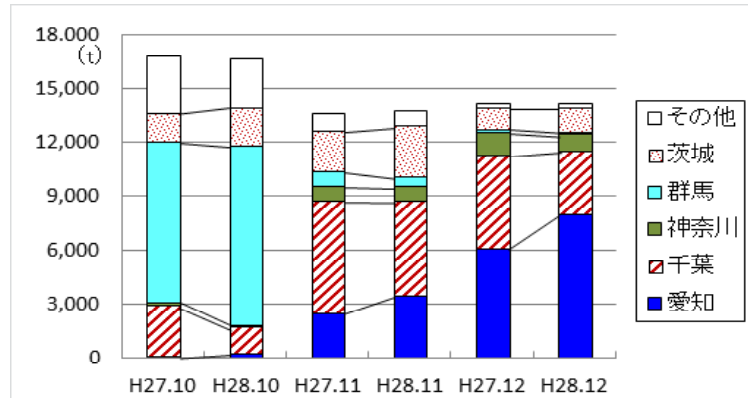


図 年内キャベツの主産地別入荷実績

○キャベツ研究会が現地調査を実施

1月17日（火）、本県主産地である豊橋市と田原市のキャベツの生育状況を調査しました。これは毎年この時期に行って生育状況を確認するとともに産地側に「市場が着目している」ことを伝えるために開催されています。

現地調査では、直前の14、15日に降雪がありその影響が心配されましたが、大きな影響はなく生育は良好に推移していました。産地のJA担当者からは、「冬系、春系の両品種ともに穫り遅れなく順調に出荷されてきています。」との説明がありました。

現地調査後の話合いの中では、競合産地である千葉や神奈川の生育状況が紹介され、本県産地の今後の取組への助言等活発な議論が交わされていました。

現地調査を通して、キャベツ研究会が本県主産地へ赴くことは、京浜市場への本県産キャベツの入荷量増加や販売力強化によい影響を与えられたと思われました。



キャベツ現地調査の様子（豊橋市）

平成 27 年度の県内卸売市場における 青果物・花きの流通動向について

食育推進課

○ 名古屋市中心卸売市場の青果物

平成 27 年の名古屋市中心卸売市場の野菜取扱数量は 40 万 t（22 年比 100.3%）で、5 年前と比べて 1 千 t 増加しました。このうち県内産野菜は 7 万 5 千 t で、5 年前と比べて 6 千 t 減少（同 92.7%）し、取扱数量全体に占める比率は 18.8%で、5 年前の 20.3%と比べて 1.5 ポイント減少しました。

また果実取扱数量は 10 万 9 千 t（同 83.1%）で、2 万 2 千 t 減少しました。このうち、県内産果実は 1 万 2 千 t（同 85.1%）で、2 千 t 減少しましたが、全体に占める比率は 11.2%で、0.2 ポイント増加しました。

○ 県内地方卸売市場の青果物

平成 27 年の県内地方卸売市場の野菜取扱数量は 12 万 9 千 t（同 71.4%）で、5 万 2 千 t 減少しました。このうち、県内産野菜は 5 万 4 千 t（同 82.3%）で、1 万 2 千 t 減少しているものの、全体に占める比率は 42.1%で、5.5 ポイント増加しました。

また果実取扱数量は 4 万 9 千 t（同 71.5%）で、2 万 t 減少し、このうち、県内産果実は 1 万 8 千 t（同 84.4%）で、3 千 t 減少しましたが、全体に占める比率は 35.7%で、5 年前の 30.3%と比べて 5.4 ポイント増加しております。

○ 県内地方卸売市場の花き

平成 27 年の県内地方卸売市場の切り花取扱数量は 2 億 3 千万本（同 88.4%）で、3 千万本減少しました。このうち、県内産切り花は 1 億本（同 88.5%）で、1 千 3 百万本減少しましたが、全体に占める比率は 43.1%で、0.1 ポイント増加しました。

また、鉢物（花壇用苗物等含む）の取扱数量は 6 千 8 百万鉢（同 92.0%）で、6 百万鉢減少しました。このうち、県内産鉢物は 2 千 3 百万鉢（同 72.2%）で、9 百万鉢減少し、全体に占める比率も 33.7%で、9.3 ポイント減少しました。

○ 全国の卸売市場の動向

産地と小売店等の実需者との直接取引の増大等により、市場経由率は減少傾向となっており、青果物では平成 25 年度は 60.0%と 5 年前との比較では 3.0 ポイント、10 年前では 9.2 ポイント減少しております。また、花きでは平成 25 年度は 78.0%と青果物と比べれば高い状況ではありますが、5 年前との比較では 6.0 ポイント減少しております。

国は、平成 28 年 11 月に策定した「農業競争力強化プログラム」において、直接販売を促進するとしていることから、今後こうした取引が増大する方向であるものと考えられます。さらには販売農家の減少も見込まれているため、各卸売市場は、このような状況を踏まえた経営展望の策定が課題となっております。

〔単位：万t、億本、千鉢〕

		平成27年			平成22年		
		全体	県内産	県産シェア	全体	県内産	県産シェア
名古屋市 中央	野菜	40.0	7.5	18.8%	39.9	8.1	20.3%
	果実	10.9	1.2	11.2%	13.1	1.4	11.0%
県内地方	野菜	12.9	5.4	42.1%	18.1	6.6	36.6%
	果樹	4.9	1.8	35.7%	6.9	2.1	30.3%
	切り花	2.3	1.0	43.1%	2.6	1.1	43.0%
	鉢物	6.8	2.3	33.7%	7.4	3.2	43.0%

愛 知 産 青 果 物 の 動 向

「青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ±2%台以内
 や や : ±3～5%台
 かなり : ±6～15%台
 大 幅 : ±16%以上

○ 名古屋市中央卸売市場（品目：ブロッコリー）

	入 荷 量 (t)	うち愛知産	卸 売 価 格 (円/kg)	愛知産	前年の主な他産地
	28年実績	6,197	2,259 (36%)	419	321
29年見通し	6,500	-	425	-	
概要と見通し				卸売市場から産地への要望・提言等	
<p>愛知産は秋から春にかけての出荷となるが、28年9月の秋冬出荷物の定植時期の長雨の影響で、年内出荷が減少した。その分、年明け出荷へずれ込みやや増加が見込まれる。作付面積自体は横這いとなっている。他産地状況としては、夏作産地の北海道、長野は夏場の価格が高く生産者の栽培意欲が高まっているが、高温期ということでもあり、生産量は横這いの状況。香川、熊本で生産が1～2割ほど増えている。鳥取は微増傾向である。輸入については、国産志向が高く減少傾向。</p> <p>入荷量は、前年をやや上回り、価格は前年並みを見込む。</p>				<p>産地間、個人間の品質に差があるので、差を小さくして欲しい。特に、秋と春の気温上昇期は劣化が早いので、鮮度保持フィルムや予冷設備の利用、適期収穫をお願いしたい。</p> <p>安定販売や価格維持の為に、出荷計画を出してもらい、卸売市場への提供をお願いしたい。</p>	

○ 東京都中央卸売市場（品目：ブロッコリー）

	入 荷 量 (t)	うち愛知産	卸 売 価 格 (円/kg)	愛知産	前年の主な他産地
	28年実績	23,618	3,791 (16%)	457	359
29年見通し	25,000	-	380	-	
概要と見通し				卸売市場から産地への要望・提言等	
<p>香川、本県に埼玉と北海道が続く。前年は暖冬のため本県の入荷量は1、2月に最盛期を迎えた。本年は低温の影響で市場への入荷が少ない状況にある。本県産は生育良好で順調に入荷。埼玉は終盤で香川など西南暖地は気温上昇とともに入荷が増えてくる見込み。</p> <p>入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>				<p>ブロッコリーは全国的に産地が増えている。小売店や消費者が国内産地を支持していることから、国産野菜として通年販売できる売れ筋商品になっている。</p> <p>本県産は数量があり、品質面でも高い評価を受けている。今後も「愛知県産ブロッコリー」として安定した入荷量と精度の高い産地情報提供をお願いしたい。</p>	

名古屋・東京市場における青果物の2月の見通し

名古屋市中央卸売市場

1月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地 (%)			
				上旬	中旬	下旬	
野菜	24年	32,169	237	233	231	246	愛知 27%
	25年	31,304	202	220	194	196	北海道 26%
	26年	31,144	216	220	212	218	茨城 7%
	27年	31,348	227	227	227	229	静岡 6%
	28年	32,001	237	235	239	233	
	計	5カ年平均	31,593	224	—	—	—
29年見通し	31,400	235	—	—	—		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>葉菜類は愛知、茨城、兵庫、静岡などから、果菜類は西南暖地、土物は北海道と静岡や九州などから入荷する。葉菜類、果菜類は降雪や気温によって入荷量が左右されるものの定植時期の影響から回復し平年並みの生育となっている。 入荷量、価格ともに前年並の見込み。</p>							
だい	24年	2,131	106	99	112	110	静岡 56%
	25年	1,651	94	109	88	90	徳島 18%
	26年	1,879	84	77	90	89	愛知 8%
	27年	1,755	83	92	78	85	千葉 7%
	28年	1,771	79	83	72	88	
	計	5カ年平均	1,837	90	92	89	93
29年見通し	1,800	83	83	83	83		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>静岡を中心に徳島、千葉などから入荷する。愛知は終盤で少なくなる。例年秋の天候の影響で生育不良になることがあるが、今年は良好である。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや上回る見込み。</p>							
に	24年	2,017	124	115	128	134	愛知 93%
	25年	1,984	125	118	127	135	鹿児島 6%
	26年	1,890	129	112	135	151	熊本 1%
	27年	2,055	73	69	75	78	茨城 1%
	28年	1,961	97	107	94	92	
	計	5カ年平均	1,981	109	104	111	118
29年見通し	1,900	120	110	120	130		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知を中心に鹿児島、熊本から入荷する。L、2Lサイズ中心で太物が多く、M、Sサイズの量が少なく高い。今後はL中心となってくる。やや前進傾向で下旬は減ってくる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>							

注) 「ねぎ」は「こねぎ」を含む。
「なす」は「長なす」と「べいなす」を含む。

東京都中央卸売市場

1月27日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	24年	123,066	257	248	250	274	千葉 19%
	25年	119,361	222	232	210	225	茨城 14%
	26年	119,763	236	226	244	265	北海道 12%
	27年	119,044	246	243	246	249	愛知 10%
	28年	120,492	260	263	260	256	神奈川 8%
	5ヵ年平均	120,345	244	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	120,500	250	—	—	—		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>関東産地からの入荷が中心で、果菜類は西南暖地が増え、土物類は北海道からの入荷。生育は年内曇雨天の影響が残っている品目あるが、生育はおおむね良好。先月の降雪等冷え込みの影響は小さかった。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
だいこん	24年	11,593	120	110	127	125	神奈川 56%
	25年	11,672	100	110	94	96	千葉 35%
	26年	12,056	89	79	114	74	鹿児島 4%
	27年	12,073	92	97	85	94	徳島 2%
	28年	12,215	80	86	69	83	静岡 1%
	5ヵ年平均	11,922	96	96	98	94	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	12,500	80	80	85	75		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>神奈川、千葉からの入荷が中心となる。神奈川、千葉はともに太物率が高く生育良好で順調出荷が期待できる。神奈川は春大根が中旬から、千葉は露地ものが前進傾向で中旬に端境となる見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は安かった前年並の見込み。</p>					
にんじん	24年	6,935	122	114	123	132	千葉 82%
	25年	6,329	135	136	132	136	埼玉 8%
	26年	6,040	154	136	164	171	茨城 6%
	27年	6,657	85	84	84	88	鹿児島 2%
	28年	7,166	92	96	90	91	
	5ヵ年平均	6,625	116	112	117	122	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	6,300	150	150	150	150		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>千葉を中心に関東産地からの入荷が中心となる。千葉は台風やその後の曇雨天の影響で作柄はよくないが、回復傾向にある。埼玉、茨城も同様に出荷減の見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	24年	3,237	85	77	88	95	茨城 46%
	25年	3,058	79	75	80	85	兵庫 25%
	26年	2,635	71	68	78	68	愛知 24%
	27年	2,778	65	66	62	71	三重 2%
	28年	2,296	85	79	78	108	
さい	5ヵ年平均	2,801	77	73	78	85	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,300	85	85	85	85	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
兵庫、茨城、愛知から入荷する。生育順調な産地と不作の産地がはっきりしており、愛知は不作傾向。全体としては安定した出荷となる。 入荷量、価格ともに前年並の見込み。							
キャベツ	24年	3,402	141	145	132	148	愛知 94%
	25年	3,420	105	115	94	110	和歌山 2%
	26年	2,978	109	120	107	105	熊本 1%
	27年	3,519	91	91	95	96	三重 1%
	28年	3,864	62	62	67	63	
べ	5ヵ年平均	3,437	100	105	98	103	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,600	90	100	90	80	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知主体で入荷する。8玉中心、6玉もそこそこ出ている。冬系は9月の長雨の影響で作業が遅れていたが、その後回復してきた。全体的には前進化しており、上旬あたりで一時的に入荷が減る予想。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。							
ほうれんそう	24年	341	542	593	580	511	愛知 75%
	25年	398	406	431	380	452	茨城 15%
	26年	357	412	413	418	443	群馬 3%
	27年	324	551	561	587	544	岐阜 2%
	28年	294	581	616	583	577	
ん	5ヵ年平均	343	492	516	502	501	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	300	550	600	550	500	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知中心で、他に関東から入荷する。一時的に降雪等があった時に入荷が減ることは見込まれるが、順調な生育で安定した出荷となる。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をやや下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうき	24年	13,409	74	61	72	92	茨城 72%
	25年	12,660	74	72	74	75	群馬 17%
	26年	13,019	71	68	81	60	兵庫 7%
	27年	11,930	49	53	45	48	埼玉 3%
	28年	11,091	61	57	50	83	
さい	5ヵ年平均	12,422	66	62	65	72	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	10,800	83	83	83	83	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>茨城、群馬、兵庫からの入荷が中心となる。茨城は前進出荷しており、生育は寒さの影響から小玉傾向。兵庫は下旬から量がまとまってくる見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p>					
		<p>ほうきの数量と単価の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。単価は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。</p>					
キャベツ	24年	15,072	139	135	128	154	愛知 58%
	25年	14,005	109	117	95	115	千葉 22%
	26年	13,804	113	115	110	111	神奈川 14%
	27年	14,711	94	96	94	92	茨城 2%
	28年	15,890	67	67	68	66	
べつ	5ヵ年平均	14,696	104	105	99	107	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	15,200	92	95	90	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、千葉、神奈川からの入荷が中心となる。愛知は生育良好で順調出荷が期待できる。千葉は曇雨天の影響で前年より少ない入荷で推移しており同様の見込み。神奈川は生育回復傾向にある。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は安かった前年を大幅に上回る見込み。</p>					
		<p>キャベツの数量と単価の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。単価は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。</p>					
ほうれんそう	24年	1,484	514	634	498	421	茨城 27%
	25年	1,831	362	386	310	398	群馬 27%
	26年	1,476	483	412	553	514	千葉 18%
	27年	1,688	477	462	503	467	埼玉 17%
	28年	1,380	534	634	479	481	栃木 6%
れんそ	5ヵ年平均	1,572	468	498	462	454	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,400	470	470	470	470	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>前月に続き茨城、群馬など関東産地からの入荷が中心。各産地とも気温高の影響から生育は前進傾向だったが先月の寒さで落ち着いてきた。生育はおおむね良好。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
		<p>ほうれんそうの数量と単価の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。単価は3月から10月まで増加傾向にあり、11月以降は減少傾向にあります。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ね	24年	945	411	385	432	437	大分 22%
	25年	916	329	339	321	343	静岡 20%
	26年	827	405	347	491	415	愛知 17%
	27年	944	341	343	346	348	鳥取 10%
	28年	903	392	405	374	420	
ぎ	5ヵ年平均	907	375	364	391	392	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	900	390	390	390	390		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知、静岡、大分、鳥取などを中心に各地から入荷する。愛知産は、平年並みの生育だが、1月の降雪の影響で正品率は下がりそう。静岡、大分は2L、Lサイズ中心で安定した出荷となる。鳥取は、大雪の影響が懸念される。 入荷量、価格ともに前年並の見込み。</p>					
し た	24年	1,130	417	384	403	475	兵庫 32%
	25年	1,378	292	358	252	269	茨城 16%
	26年	1,529	226	228	213	241	静岡 15%
	27年	1,620	285	275	295	286	熊本 13%
	28年	1,274	326	318	347	312	
ス	5ヵ年平均	1,386	302	307	296	308	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	1,500	290	350	290	260		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>兵庫、茨城、静岡、愛知を中心に入荷する。各産地ともに天候も安定していたため前進傾向。入荷は上旬は少なめだが、中旬以降は増加する。下旬には茨城からの入荷が増える。 入荷量は前年を大幅に上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
き ゆ	24年	1,088	422	432	390	456	愛知 58%
	25年	1,168	298	320	277	328	宮崎 15%
	26年	1,187	336	302	357	384	高知 13%
	27年	1,152	365	424	358	325	鹿児島 11%
	28年	1,158	412	491	387	366	
り	5ヵ年平均	1,151	366	393	353	371	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
29年見通し	1,150	370	400	380	330		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>愛知と宮崎など西南暖地から入荷する。天候により入荷量が左右され、入荷量の増減が大きい見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	24年	5,147	329	298	332	366	千葉 40%
	25年	4,929	290	287	285	301	埼玉 24%
	26年	4,601	397	311	507	380	茨城 12%
	27年	5,053	293	281	281	321	群馬 8%
	28年	5,136	331	336	321	336	栃木 5%
	5カ年平均	4,973	327	303	342	340	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,100	323	310	320	340	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>前月に続き千葉、埼玉など関東産地からの入荷が中心となる。千葉は肥大良好で2L率が高くなる見込み。埼玉は年内の生育遅れが回復傾向にあり前年以上出荷の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p>					
し	24年	6,221	377	359	363	414	静岡 27%
	25年	6,208	278	355	231	246	茨城 21%
	26年	7,098	216	221	207	219	香川 12%
	27年	6,470	282	279	295	271	兵庫 7%
	28年	6,289	310	306	329	294	長崎 7%
	5カ年平均	6,457	290	302	283	271	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,300	240	260	240	220	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>静岡、茨城、香川からの入荷が中心となる。静岡は大玉傾向からL中心の玉流れに落ち着いてきた。茨城は寒さで生育が7日程度遅れ中旬以降に増量見込み。香川は生育はおおむね良好。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
きゅう	24年	4,836	435	439	398	466	宮崎 28%
	25年	4,932	313	325	283	332	千葉 19%
	26年	4,496	370	313	400	409	群馬 17%
	27年	4,701	402	465	384	356	高知 14%
	28年	4,986	446	526	409	404	茨城 11%
	5カ年平均	4,790	393	415	374	393	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,000	393	400	390	390	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>宮崎、千葉、群馬、高知からの入荷が中心となる。宮崎、高知の生育はおおむね良好。千葉は生育回復傾向で順調出荷が期待できる。群馬は生育良好で中旬から増量の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	472	383	400	386	374	熊本 47%
	25年	429	371	408	365	355	愛知 45%
	26年	415	359	332	367	389	高知 7%
	27年	406	437	451	448	417	福岡 2%
	28年	424	485	575	464	441	
す	5ヵ年平均	429	406	433	405	394	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	430	400	420	400	380	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本から長なす、愛知から千両が入荷する。昨年は1月下旬の雪の影響で高値となった。天候次第だが、何もなければ安定した出荷となる。 入荷量は前年並で、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					
ト マ マ	24年	853	436	364	397	564	熊本 60%
	25年	829	379	343	374	429	愛知 20%
	26年	870	370	337	362	423	三重 12%
	27年	856	447	402	450	493	岐阜 7%
	28年	978	437	519	395	403	
ト	5ヵ年平均	877	415	397	396	461	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	900	400	400	400	400	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知中心に入荷する。寒暖と日照の影響で出荷が左右されるが、2月は減ってくる。大玉から小玉の流れで24、28玉中心の出荷。 入荷量は前年をかなり下回り、価格も前年をかなり下回る見込み。</p>					
ミ ニ ト マ ト	24年	248	850	778	798	1,016	熊本 58%
	25年	285	739	741	745	744	愛知 30%
	26年	294	733	670	753	786	和歌山 10%
	27年	301	847	793	868	872	宮崎 2%
	28年	332	932	945	913	937	
ト	5ヵ年平均	292	823	790	819	869	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	310	800	800	800	800	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知、和歌山から入荷する。冷え込みで量が減ってくる見込み。 入荷量は前年をかなり下回り、価格も前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%)	
			上旬	中旬	下旬		
な	24年	2,176	444	426	457	449	高知 67%
	25年	2,015	411	418	392	423	福岡 15%
	26年	2,002	430	375	468	465	熊本 7%
	27年	1,937	499	559	504	443	佐賀 4%
	28年	2,250	488	554	456	463	栃木 3%
す	5カ年平均	2,076	455	467	455	449	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,250	493	500	500	480	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>高知、福岡など西南暖地からの入荷が中心となる。高知は生育は概ね良好で今後の天候によるが順調出荷の見込み。福岡は生育は低温の影響で遅れ気味だが気温上昇とともに増量の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。</p>					
マ	24年	4,697	474	400	446	596	熊本 33%
	25年	4,723	409	378	394	457	栃木 20%
	26年	4,982	383	354	373	455	愛知 12%
	27年	4,708	470	424	485	506	千葉 5%
	28年	5,387	474	553	438	433	茨城 4%
ト	5カ年平均	4,899	442	425	427	487	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,250	430	420	430	440	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、栃木、愛知からの入荷が中心となる。熊本、栃木は生育はおおむね良好だが気温低下の影響で着色が鈍い。愛知は作型の切り換えの影響で中旬から出荷減の見込み。</p> <p>入荷量は多かった前年をわずかに下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ミ	24年	964	886	807	816	1,067	熊本 39%
	25年	1,089	756	752	763	754	愛知 20%
	26年	1,251	704	629	735	780	宮崎 14%
	27年	1,161	845	791	881	865	千葉 7%
	28年	1,339	951	1,007	911	932	静岡 6%
ト	5カ年平均	1,161	829	801	824	875	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,280	760	750	760	770	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>熊本、愛知、宮崎からの入荷が中心となる。熊本は作付け増。各産地とも成り疲れもあるも着果状況は良好で、生育は気温上昇とともに回復する見込み。</p> <p>入荷量は前年をやや下回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	338	790	812	713	814	鹿児島 47% 宮崎 43% 高知 10%
	25年	378	652	734	640	615	
	26年	364	666	652	658	679	
	27年	405	719	724	727	710	
	28年	380	768	825	787	703	
マン	5カ年平均	373	718	748	706	702	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	390	720	740	720	700	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>鹿児島、宮崎、高知から入荷する。肥大が遅く、特に増減なく安定した出荷が見込まれる。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	2,921	138	135	142	135	北海道 72% 鹿児島 24% 長崎 4%
	25年	2,642	106	105	107	107	
	26年	2,722	119	113	116	125	
	27年	3,120	130	120	129	137	
	28年	3,040	189	177	206	181	
いしょ	5カ年平均	2,889	138	131	141	138	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	2,600	190	180	200	180	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道は貯蔵物の計画出荷と鹿児島を中心に入荷する。北海道は例年より残量が少ない。長崎は7割ほどの出荷。今後、鹿児島や奄美が増えてくる。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は高かった前年並の見込み。</p>					
たまねぎ	24年	5,205	94	95	98	101	北海道 92% 静岡 7% 愛知 1% 0 0%
	25年	5,497	86	92	91	87	
	26年	5,072	126	139	134	135	
	27年	4,999	102	101	103	108	
	28年	6,413	85	82	91	89	
ねぎ	5カ年平均	5,437	98	101	103	103	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	6,500	90	90	90	90	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道中心。静岡の新玉が入荷する。静岡は生育が前進しており、大玉傾向となる見込み。安定した出荷となる。 入荷量は前年並みで、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	24年	1,217	800	822	695	862	宮崎 43%
	25年	1,227	654	765	608	597	茨城 21%
	26年	1,288	671	666	667	681	高知 21%
	27年	1,295	730	751	730	704	鹿児島 18%
	28年	1,324	799	881	812	703	
マン	5ヵ年平均	1,270	731	777	704	709	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	1,300	713	700	720	720	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>宮崎など西南暖地と茨城からの入荷が中心となる。宮崎は生育良好だが先月末に増量のため出荷減の見込み。茨城は生育良好で中旬から増量の見込み。高知は出荷の波が大きいが下旬から増量の見込み。</p> <p>入荷量は前年並で、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	24年	8,735	124	119	126	127	北海道 76%
	25年	8,239	94	98	95	90	鹿児島 17%
	26年	8,893	110	105	110	118	長崎 8%
	27年	8,251	115	107	114	127	
	28年	6,945	182	178	181	188	
いしょ	5ヵ年平均	8,213	123	119	123	128	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	5,800	200	200	200	200	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道、鹿児島、長崎からの入荷がほとんどを占める。北海道は貯蔵物で前年より2割程度少ない出荷の見込み。鹿児島は大玉傾向で中旬から増量の見込み。長崎は小玉傾向で終盤を迎える。</p> <p>入荷量は前年を大幅に下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。</p>					
たまねぎ	24年	10,208	100	96	102	105	北海道 83%
	25年	9,453	98	92	99	103	静岡 14%
	26年	10,028	145	144	146	144	中国 2%
	27年	10,546	112	110	111	117	
	28年	11,034	98	93	101	99	
ねぎ	5ヵ年平均	10,254	110	107	112	113	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	11,300	110	110	110	110	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道を中心に静岡、長崎から入荷する。北海道はし大中心で前年並出荷の見込み。静岡は大玉傾向で生育良好なことから順調出荷が期待できる。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は安かった前年をかなり上回る見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果 実 計	24年	9,083	374	356	370	397	青森 23%
	25年	8,942	344	324	339	362	愛媛 15%
	26年	8,854	364	352	348	387	フィリピン 14%
	27年	8,543	383	370	392	385	愛知 10%
	28年	7,698	422	409	424	440	
	5ヵ年平均	8,624	376	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	7,400	420	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>みかん、その他のかんきつ類、りんご、いちご中心の入荷。みかんは酸味少ないが、糖度も低め。りんごは前年ほど入荷量がなく、小玉傾向となる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は高かった前年並みとなる見込み。</p>					
か ん き つ	24年	4,606	259	263	262	256	愛媛 29%
	25年	4,123	237	228	237	247	静岡 17%
	26年	4,352	240	240	227	258	和歌山 12%
	27年	3,964	257	247	278	248	愛知 10%
	28年	3,450	317	311	324	335	
	5ヵ年平均	4,099	260	256	263	266	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	3,500	320	0	0	0	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は、愛媛、静岡、和歌山、愛知など。8・9月の天候不順の影響で例年ほどは出まわらない見込み。かんきつの主要となる愛媛のいよかんは前年より少なくなる見込み。 入荷量は少なかった前年並み、価格も高かった前年並みとなる見込み。</p>					
い ち ご	24年	793	1,418	1,443	1,418	1,385	愛知 58%
	25年	985	1,137	1,129	1,109	1,174	熊本 24%
	26年	946	1,218	1,285	1,260	1,120	鹿児島 7%
	27年	849	1,332	1,412	1,366	1,229	佐賀 5%
	28年	683	1,465	1,522	1,416	1,448	
	5ヵ年平均	851	1,299	1,342	1,301	1,256	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	29年見通し	750	1,350	0	0	0	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>産地は愛知、熊本が中心。1月に低温による出荷の遅れがあった分、2月上旬には入荷量が増えてくる見込み。 入荷量は少なかった前年をかなり上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地 (%)	
			上旬	中旬	下旬		
果実	24年	38, 389	382	356	386	414	青森 21%
	25年	36, 838	357	344	359	369	愛媛 18%
	26年	36, 856	377	375	378	377	静岡 12%
	27年	36, 226	410	457	385	405	フィリピン 7%
	28年	33, 594	461	452	470	465	和歌山 7%
	5ヵ年平均	36, 381	396	—	—	—	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	35, 500	390	—	—	—	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>りんご、みかん、いちご中心に不知火などの晩柑類の入荷が本格化する。晩柑類は不作傾向で入荷量が少なかった前年を上回るものの、平年よりやや少なめの入荷となり、糖度は若干低めとなる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p>					
梨	24年	5, 434	351	341	353	361	青森 96%
	25年	6, 594	241	244	242	237	長野 2%
	26年	5, 755	291	293	289	292	
	27年	7, 237	282	270	278	277	
	28年	7, 365	304	295	306	311	
	5ヵ年平均	6, 477	292	286	292	293	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	7, 000	320	320	320	320	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>青森から「ふじ」の貯蔵もの中心に「王林」「ジョナゴールド」などが入荷する。各品種とも産地在庫は少ない。「ふじ」は高糖度の仕上がりとなっており、40玉中心の入荷となる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>					
いちご	24年	3, 491	1, 378	1,392	1,385	1,359	栃木 46%
	25年	4, 229	1, 152	1,152	1,126	1,181	福岡 15%
	26年	4, 192	1, 233	1,290	1,253	1,153	茨城 12%
	27年	3, 948	1, 402	1,481	1,279	1,388	佐賀 9%
	28年	3, 813	1, 445	1,568	1,414	1,347	静岡 8%
	5ヵ年平均	3, 935	1, 316	1,371	1,286	1,280	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	28年見通し	3, 950	1, 350	1,400	1,350	1,350	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>栃木中心に福岡、茨城、佐賀などから入荷。全国的な低温により各産地とも入荷量が伸び悩んでいたが、2番花の出荷が本格化し品薄感は解消していく見込み。栃木は入荷量の大きな増減は無いが、遅れていた生育が回復傾向にあり大玉比率が高まる。 入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

切り花・鉢花の2月の見通し

切り花（愛知名港花き地方卸売市場 1月31日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実績	24年	1,649	58	
		25年	1,476	57	
		26年	1,457	47	
		27年	1,365	60	
		28年	1,709	54	
	5ヶ年平均	1,531	55		
29年見通し	1,600	55			
概要	愛知、沖縄、三重等から入荷。寒い日が多く、落ち着いた入荷となっている。また、植え付け時の天候不順の影響もあり、下位等級の比率が例年よりも高めと思われる。小売りの動きは強くないため、業務中心の相場展開。				
小 ぎ	実績	24年	1,134	34	
		25年	1,120	24	
		26年	1,002	25	
		27年	1,136	38	
		28年	1,134	39	
	5ヶ年平均	1,105	32		
29年見通し	1,100	35			
概要	沖縄中心に入荷。昨年並みの作付けで、あまり多くないが、小売りの動きも鈍く、もちあいか。				
カー ネ ー シ ョ ン	実績	24年	1,037	41	
		25年	1,017	37	
		26年	915	42	
		27年	873	46	
		28年	914	48	
	5ヶ年平均	951	43		
29年見通し	920	45			
概要	愛知を中心に和歌山、長野から入荷。9月の日照不足のため、昨年は入荷が少なかったが、今年に入り徐々に回復してきた。今年は例年並みの冷え込みで業務中心に安定しており、2月もこのままいけば業務中心に安定単価で推移する見込み。				
か す み 草	実績	24年	167	83	
		25年	162	67	
		26年	178	68	
		27年	199	68	
		28年	197	71	
	5ヶ年平均	181	71		
29年見通し	190	75			
概要	高知、和歌山、熊本から入荷。天候次第で入荷が変動する。バレンタインや節句などのイベントもあり、需要は高いが入荷はそれほど増えない。強めの相場で動きそう。				

単位：千本、円／本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆ り	実績	24年	249	224	
		25年	286	169	
		26年	239	205	
		27年	225	207	
		28年	281	175	
	5ヶ年平均		256	194	
	29年見通し		270	190	
概要	<p>OHは高知、埼玉、宮崎などから入荷。業務中心に販売。2月後半から卒業式も始まり、需要も増える。数量は前半は少なめ、後半にかけて増えてくる。LAは入荷少ない。鉄砲は九州方面が増加して、全体的に増えそう。相場は安定。</p>				
洋 ら ん	実績	24年	390	91	
		25年	424	69	
		26年	432	77	
		27年	444	77	
		28年	453	82	
	5ヶ年平均		429	79	
	29年見通し		450	80	
概要	<p>高知、徳島、愛知、宮崎等、輸入物が入荷。1月の気温が例年より低いため、前半は比較的少なめで堅調。中旬以降は保合傾向。下旬には増加傾向にあると予想される。</p>				
ば ら	実績	24年	696	93	
		25年	663	87	
		26年	632	94	
		27年	610	87	
		28年	657	83	
	5ヶ年平均		652	89	
	29年見通し		650	85	
概要	<p>愛知、三重、岐阜、和歌山中心で輸入品も入荷。入荷量が少なくなる時期で、1月の冷え込みも強かったことから落ち着いた入荷が見込まれる。フラワーバレンタイン等イベント需要に期待。</p>				
枝 も の	実績	24年	1,893	42	
		25年	1,719	42	
		26年	1,871	39	
		27年	1,732	42	
		28年	1,656	44	
	5ヶ年平均		1,774	42	
	29年見通し		1,700	42	
概要	<p>1月の雪の影響により遅れている信州物の促成物は多く出荷がされそうだ。花桃の季節ではあるが、需要期は堅調な動きとなりそう。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
エ リ カ	実 績	24年	11,286	192	
		25年	13,241	185	
		26年	11,479	196	
		27年	11,000	211	
		28年	10,881	209	
	5ヶ年平均		11,577	198	
	29年見通し		11,000	207	
概要	<p>入荷量は昨年並か。新潟を中心に3.5号のポットがメインになる見込み。2月前半はスズランエリカが出荷の中心になるが、単価面では厳しい見込み。 中旬～下旬にかけポットになるが、ロイヤルヒースやシャミソニス等でバリエーションも増える為に引き合いが強い。 昨年2月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位新潟(55.8%)、2位静岡(25.2%)、3位長野(6.6%)となっている。</p>				
プ リ ム ラ	実 績	24年	265,746	98	
		25年	314,984	87	
		26年	288,174	89	
		27年	252,352	84	
		28年	208,852	102	
	5ヶ年平均		266,022	92	
	29年見通し		208,000	103	
概要	<p>入荷量は昨年並か。ポリアン、ジュリアンは昨年中に出る予定だった商品の遅れも多く、出荷が2月後半まで続くと思われる。単価面も数量に反し、需要も少なく安値での推移か。 昨年2月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(46.0%)、2位埼玉(9.1%)、3位三重(7.2%)となっている。</p>				
チ ュー リ ッ プ	実 績	24年	45,676	195	
		25年	39,457	159	
		26年	38,809	189	
		27年	40,200	201	
		28年	37,189	200	
	5ヶ年平均		40,266	189	
	29年見通し		37,000	200	
概要	<p>入荷量は昨年並か。6号以上は少なく、4号・5号が入荷の中心となる見込み。引き合いも4号～5号が強い予想である。 昨年2月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(32.5%)、2位埼玉(31.5%)、3位長野(14.9%)となっている。</p>				

単位：鉢、円／鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	24年	63,779	260	
		25年	75,566	228	
		26年	64,250	245	
		27年	62,598	240	
		28年	74,095	249	
	5ヶ年平均		68,058	244	
	29年見通し		75,000	247	
概要	<p>入荷量は昨年並か。全体的に1月が予想以上に単価が安定せず安価が続いた影響が出る。卒業や卒園の需要期に入ることもあり、一時的には単価は安定する予想。 昨年2月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位埼玉(30.9%)、2位愛知(18.7%)、3位兵庫(9.6%)となっている。</p>				
マーガレット	実績	24年	52,085	154	
		25年	55,728	151	
		26年	54,656	161	
		27年	63,089	164	
		28年	58,597	185	
	5ヶ年平均		56,831	163	
	29年見通し		60,000	183	
概要	<p>入荷量は昨年よりも増加か。市況は上・中旬は寒冷な気候の影響で振るわないが、後半に向けて卒業・卒園を見込んだ需要増から上昇してくる見込み。 昨年2月の主要県の集荷実績は金額ベースのシェアで1位静岡(27.6%)、2位岐阜(22.9%)、3位愛知(20.3%)となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	24年	30,768	779	
		25年	30,684	846	
		26年	30,506	866	
		27年	31,288	881	
		28年	32,626	811	
	5ヶ年平均		31,174	836	
	29年見通し		33,000	803	
概要	<p>入荷量は昨年並か。ノビル系、キングアナム系含め、例年通りの出来栄への見込み。定番品種はもちろんだが、新品種なども増えてきているのでバリエーションは多い。2月はバレンタインなどもあるので早めに商品提案をしていただき注文に繋げていきたい。 昨年2月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知(41.9%)、2位宮崎(11.5%)、3位高知(10.4%)となっている。</p>				

全国における主要農林水産物の輸出入実績(2016)

1 輸出実績

品名	11月						11月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
果実(生鮮・乾燥)	5,683	85.8	2,537,992	93.4	447	108.7	33,106	100	16,732,503	110	505	109
うんしゅうみかん	749	93.6	148,244	95.9	198	102.4	1,626	71	445,676	86	274	108
りんご	4,510	83.8	1,934,710	89.5	429	106.8	25,630	99	10,220,229	103	399	108
なし	51	115.3	35,519	136.8	699	118.7	1,401	107	733,719	108	524	91
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	436,986	75.9	5,150,668	118
緑茶	304	88.0	926,948	110.2	3,049	125.2	3,618	100	10,286,006	115	2,843	98

2 輸入実績

野菜(生鮮・冷蔵)	79,480	162.9	9,585,473	142.1	121	87.2	727,834	102	90,072,505	100	124	98
トマト	844	123.0	354,836	124.3	421	101.1	6,402	100	2,487,538	98	389	98
たまねぎ	23,068	128.4	1,029,480	97.8	45	76.2	256,782	90	13,923,266	90	54	100
にんにく	2,020	135.2	656,940	176.8	325	130.7	19,014	101	5,328,815	124	280	123
ねぎ	5,939	152.8	749,042	153.4	126	100.4	50,099	96	7,161,161	108	143	112
結球キャベツ	8,888	318.4	400,493	436.2	45	137.0	21,523	71	876,330	68	41	96
ブロッコリー	2,550	383.6	617,557	346.7	242	90.4	23,818	136	5,306,103	113	223	83
にんじん・かぶ	14,172	275.0	666,374	302.1	47	109.9	84,616	129	4,019,193	104	47	81
ごぼう	5,668	131.4	303,498	108.9	54	82.9	44,188	113	2,606,544	115	59	102
えんどう	109	221.3	55,536	222.7	508	100.6	834	121	442,525	145	531	120
アスパラガス	1,510	137.5	1,110,179	128.7	735	93.6	9,873	119	6,855,194	112	694	94
まつたけ	104	126.9	436,010	113.9	4,193	89.8	969	109	4,656,924	93	4,807	86
しいたけ	313	142.3	102,932	121.5	328	85.4	1,721	88	588,036	77	342	88
かぼちゃ	5,083	120.7	502,821	125.9	99	104.3	100,322	107	8,187,082	84	82	78
果実(生鮮・乾燥)	134,522	109.8	24,438,677	96.9	182	88.2	1,591,482	102	293,847,227	95	185	93
バナナ(生鮮)	79,410	103.5	7,133,707	85.4	90	82.5	883,930	99	94,345,641	99	107	99
パイナップル(生鮮)	10,918	94.5	961,700	78.7	88	83.3	131,064	94	12,699,540	104	97	110
レモン(生鮮・乾燥)	2,638	118.5	666,601	104.8	253	88.5	44,743	100	9,074,720	86	203	86
オレンジ(生鮮・乾燥)	4,286	116.2	544,727	121.3	127	104.5	97,471	118	13,376,357	107	137	91
グレープフルーツ(生鮮・乾燥)	4,715	117.8	738,876	105.1	157	89.2	72,367	80	9,699,809	87	134	109
メロン(生鮮)	1,454	149.3	168,732	119.1	116	79.8	26,852	119	2,899,058	112	108	93
ぶどう(生鮮・乾燥)	8,077	149.8	2,632,564	131.5	326	87.8	61,057	123	18,916,446	113	310	92
キウイフルーツ(生鮮)	6,022	159.3	1,868,689	153.8	310	96.6	90,209	115	30,207,860	111	335	97
いちご(生鮮)	421	135.9	421,021	117.7	999	86.6	2,936	97	2,870,569	83	978	85
切花(生鮮・乾燥)	3,211	118.5	2,976,843	112.9	927	95.2	37,472	102	33,081,634	95	883	93
鳥獣肉類	182,213	114.3	87,393,459	104.3	480	91.2	1,877,653	106	892,355,666	94	475	89
牛肉(くず肉含む)	43,797	97.6	25,005,614	87.5	571	89.7	459,214	100	260,187,903	83	567	83
豚肉(くず肉含む)	76,374	116.3	40,098,644	115.3	525	99.1	787,532	109	414,139,600	106	526	98
鶏肉	51,737	132.6	11,823,778	105.8	229	79.8	518,151	106	112,970,619	77	218	72
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	174,115	110.8	114,589,592	106.3	658	96.0	1,497,688	97	986,321,004	93	659	96
まぐろ類	18,608	120.2	14,017,084	117.2	753	97.5	192,904	104	166,437,437	97	863	93
さば・さんま・あじ・いわし	16,203	81.2	3,369,883	90.3	208	111.3	72,431	91	14,436,224	84	199	92

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

※速報値によるデータのため、累計値に誤差がある場合があります。

※表中に使用した符号は、次のとおりです。

「 0 」・・・単位に満たないもの

「 ... 」・・・事実不詳

「 - 」・・・事実のないもの

関 連 指 数

9月号から消費者物価指数については平成27年基準に改定しました。

項目 年月		消費者物価指数 <small>(全国 平成27年=100 愛知県 平成27年=100)</small>				
		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
全 国	25年 平均	96.6	89.3	88.8	88.5	87.9
	26年 平均	99.2	92.0	92.5	95.3	96.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 9月	99.8	106.7	96.6	101.8	105.5
	10月	100.4	125.9	105.3	101.6	103.4
11月	100.4	124.4	105.6	101.8	103.6	
愛 知 県	25年 平均	96.5	88.7	88.8	86.4	89.4
	26年 平均	99.1	93.2	93.4	93.6	97.4
	27年 平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	28年 9月	99.6	106.2	98.2	101.5	102.3
	10月	100.1	127.1	100.5	102.5	100.1
11月	100.0	125.7	103.7	101.6	100.1	

項目 年月		農業物価指数(平成22年=100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	畜産物
25年	平均	102.8	112.8	98.7	94.7	107.7
	26年 平均	102.2	98.8	97.8	93.3	118.4
	27年 平均	107.6	88.6	110.4	105.4	126.8
	28年 9月	111.3	98.8	114.7	86.1	135.6
	10月	125.9	102.5	154.2	100.3	134.1
11月	125.9	101.8	152.5	114.5	136.7	

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国…総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県…愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名古屋市小売価格(円)													
品 目 年 月	うるち米 (単一品種、 「コシヒカリ」以外)	キャベツ	はくさい	ねぎ	レタス	ばれいしょ	だいこん	にんじん	たまねぎ	きゅうり	トマト	生しいたけ	りんご(ふじ)
	5kg	1kg										100g	1kg
25年 平均	2,149	156	202	631	499	304	162	367	225	564	652	165	494
26年 平均	1,970	170	190	661	481	321	162	376	276	581	649	161	545
27年 平均	1,855	202	227	691	561	374	175	373	270	623	684	180	563
28年 9月	1,913	157	221	772	605	414	232	629	296	597	607	185	…
10月	1,934	229	228	919	1,179	364	234	711	235	777	840	198	…
11月	1,931	300	306	843	780	327	252	724	218	812	949	191	567
品 目 年 月	みかん	グレープフルーツ	オレンジ	いちご	バナナ	キウイフルーツ	緑茶(せん茶)	カーネーション	きく	バラ	牛肉(ロース)	豚肉(バラ※)	まぐろ
	1kg		100g	1kg		100g	1本		100g				
25年 平均	557	300	364	209	216	772	540	157	177	319	810	223	407
26年 平均	584	336	437	174	240	824	533	166	175	336	861	243	428
27年 平均	643	383	477	183	264	886	526	177	177	353	925	228	461
28年 9月	758	294	395	…	277	870	497	173	178	337	947	236	459
10月	608	349	426	…	262	833	497	189	203	360	997	232	468
11月	617	436	408	…	266	846	511	184	196	367	943	228	452

※豚肉は26年12月までロースの価格を示す。

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる??

- 県内の消費者と生産者が今まで以上にいい友関係になる
- Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

＝もっと愛知県産品を食べよう（利用しよう）

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート No.524
平成29年2月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6719